

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましよう。

奈良市民だより No. 480

Table with population statistics: 市民のうごき, 1月1日現在(前月比増), 人口 306,458人(440), 男 148,724(248), 女 167,734(192), 世帯数 97,889(100)

奈良の消防陣 日本一の晴れ姿



猿沢池畔に布陣した消防隊のいっせい放水

厳寒の朝 華やかに出だめ式

堂々千余人が威力示す

文化財を後世に伝える使命も

奈良市消防の伝統の消防精神と消防陣の意気の高揚をはかる新春恒例の奈良市消防出だめ式が一月八日午前九時から、県庁前広場と猿沢池畔で行われました。

市民みんなで守る 先人の尊い文化遺産

文化財防火週間

日本人の歴史と文化の足跡——文化財。これらの多くは、紙や木など燃えやすいものでできています。大切な文化財も一度燃えてしまったものは、もう元には戻りません。

原案通り成立

12月定例市議会

昨年十二月十日開会された十二月定例市議会は会期いっぱい慎重審議のうえ、同二十三日に閉会しました。

請願と陳情

さきに市議会委員会付託になっていた請願五件のうち、「都市計画路線奈良阪一南田原線の早期完成に関する請願書」は十二月市議会本会議で採択されましたが、つぎの四件はより慎重に審査するに

各消防分団の放水訓練。れ、布陣したジーブポンと十三台の小型動力ポンプ。いっせいに放水、池上を水幕でつつみました。

「奈良市には年間千三百万人の観光客が奈良市の文化財の魅力にひかれてこられます。そういう意味では、市民だけでなく観光客にも文化財防火を訴える必要があります。

成人式を迎えるにあたって、いま私たちが考えなければならぬ、というより、考



松本平 敏君  
農協勤務  
(田原春日野町)

### 社会に貢献 できる大人に

今年奈良市で晴れて成人となる若人は四千六百二十二人のうち男子は二千七人、女子は二千六百五人(昨年十一月調査)で昨年より総数で四百五十七人多く、今までの最高の人数となっています。「成人の日」の一月十五日午前十時から例年の通り法蓮町池の市中央体育館にこれら若人を招いて市の成人式を挙げ、その晴れやかな大人としての門出を祝福します。

今年の新成人は昭和三十七年の生まれ、わが国の高度経済成長が華々しく前進し、東京都の常住人口が一千万を超え、都会地に初めてスモッグ禍が現れるという近代化的特徴がようやく顕著となった年でした。二十年の間に高度成長は影をひそめて緊縮安定成長、行財政改革の時代に入りました。

こうした激変の時代を背景に成人を迎える若人は、いま何を考えているか? 二人の男女に心境をつづってもらいました。

え直さなければならぬと思ふことは、自分という存在だと思ひます。

いま私たちは、この奈良市の中でどういう位置にあるのか、何をしなくてはいけないのかということだと思ひます。

それが何であるのか。成人式を迎えたからといって、すぐにわかるものではないでしようが……。

私は昨年、青年団に入団しました。まだ入団したばかりで青年団がどういふものであるのかよく理解出来ていないはいいませんが、入団して特別に感じたことは、いかに自分がこの奈良を知らなかつたかということでした。

他市の青年たちと交歓会を開いた時、自分の住んでいる奈良の資料を手にして、その感じを深くしました。



本年、奈良市で成人式を迎えられる青年男女の皆さんは四、六二二名であります。

おらがごとくとうたわれ、絢爛(けんらん)たる天平文化を生み出した。街は整然と区画整備され、大寺院が並び、(いらか)を並べ、遠く離れた大陸より新しい文化がどしどし導入され、道ゆく人々の顔には活気が満ちあふれていたことと思ひます。

当時に思いをはせる時、先人たちの偉大な心、たくましい力に胸打たれる思いがいたします。

私たちは、先人が残された偉大な心、たくましい力に胸打たれる思いがいたします。すなわち、一人前の社会人として、自己の確立

### 新成人を祝う

奈良市長 木山 弘

この美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、後世に伝える使命があると存じます。同時に、日本のふる里古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生き、このまちを更に発展させなければなりません。

それには、恵まれた豊かな中で義務教育を終え、勤労者として、また学生として教養を積まなければならない。皆さんに期待するものは大であります。

成人式は、成人としての自覚と責任をもって社会に出てゆく門出の式だと思ひます。すなわち、一人前の社会人として、自己の確立

を指し、自らの将来は自ら切り開くという自覚と、自分の行動に對し自らその責任をとるといふ責任感を感じてほしい。きょうの日であり、それを誓う日でもあります。

また、幸せにして古都奈良で成人式を迎えられた皆さんは、かつて天平人が抱いた雄大な心で自己を研鑽(けんさん)するとともに、地域社会の発展のためにも若い力を傾注(けいしゆ)されんことを期待してやみません。

この歴史の香りの高い奈良のまちを、更に日本民族の心ふる里として、また国際文化観光都市として発展

させたいために、希望と自覚に燃えておられます皆さんと手を携えて邁進(まいしん)してまいりたいと思ひます。

今日ここに成人式を迎えられた皆さん、どうかこの際、生涯を通じての志をたてられ、覚悟を新たに意欲ある人生への門出をより立派なものにして下さい。

終わりに、皆さんの健康にして盛運なる人生をお祝いするとともに、今後のご精進を祈念してごあいさついたします。

しかし、同年代である以上、立場に甘えてはいけません。現在、私は大学に通っていますが、大抵自由であり、それ故に恐ろしいところもあるのです。そして私たち学生は、すでに社会へ参加している人たちと比べ、社会との関わりも希薄であり、そのために生じる考えの甘さも持ち合わせています。ですが、成人の日を境として、そのようなものは必然的に捨てなければなりません。たとえ自分ではまだ未熟だと思つていても、社会的には一人前の人間として扱われるのですから。

今までの私は絶えず誰かに頼つておりました。しかし、これからは大人の仲間入りをするのですから、自分の意志をしっかりと持ち、自らを鍛え、責任ある行動をとらねばなりません。

成人式という大きな壁をつき破り、私の甘えからの脱出が始まるのです。

「二十歳」、何と重い響きがあることでしょう。あまりにもものんびりと生きてきた十九歳と数ヶ月、気づいたら目



安藤 敏子さん  
大学生  
(花園町)

### 甘えからの 脱出始まる

成人式を迎えたこの機に、成人としての自覚を持つと同時に、奈良市民であるという誇りを持って、青年団活動とおして地域社会を考え、地域社会に貢献できる大人になりたいと思つていきます。

私は昨年、青年団に入団しました。まだ入団したばかりで青年団がどういふものであるのかよく理解出来ていないはいいませんが、入団して特別に感じたことは、いかに自分がこの奈良を知らなかつたかということでした。

他市の青年たちと交歓会を開いた時、自分の住んでいる奈良の資料を手にして、その感じを深くしました。

### 奈良市の障害児教育

#### 聴覚(障害)児学級

難聴治療教室(きこえの教室)と呼び、現在市内には梅井小学校に三クラス、三笠中学校に三クラス設置されています。

この障害を負っている子どもには、かすかなことばや離れたところからのことばは、聞きとりにくくても日常生活にはさほど支障がなく、話しことばも普通といえる程度のもので、日常生活に聴覚がほとんど働かない子どもまで、大へん幅が広いのですが、これら

の難聴治療教室では、聞く力が不十分であったり、ほとんど聞くことのできない子どもが学習にとり組んでいます。

この教室の制度は、梅井小学校の教室の場合は、学内通級と学外通級の二制度をとっています。

学内通級とは、梅井小学校の一般の学級(他に障害がある子どもは障害児学級)に籍を置きながら週に四・五回治療教室へ通い、治療や訓練を受けていく方法で、主に、普通の会話がやっと聞きとれる中等度難

聴覚や、大声の会話がどうにかきこえる高度難聴児を対象にしています。

学外通級とは、ことばの教室と同じように地域の学校から週に一度通級して訓練を受けるシステムで、比較的軽度な子どもを対象にして実施しています。

三笠中学校のこの教室は学内通級制度をとっています。同中学校に籍を置いた生徒を対象としています。

市内に設置されている障害児学級の中で、この学級が最も多く、昭和五十六年度現在で小学校に二十三クラス、中学校に十クラス設

ここに入学する児童・生徒は、主として何かの理由で精神発達に遅れのある状態のある子どもを対象としています。

精神発達の遅れには、単に理解面での遅れだけを意味するのではなく、発達の遅れのために身辺生活の処理や集団生活への参加などにも困難があり、いわゆる適応行動の面にも障害がある場合があります。

こういった障害を負わされている児童・生徒が抽象的な思考を要する活動を行うには困難な事が多いのですが、自立的な社会生活ができるよう、適切な場、適切な教育が大切です。

藤井教育・富和公  
平両氏三選に同意

昨年の十二月市議会、人事案件として提案された教育委員の任命については藤井宗治氏(61歳、大和郡山田町)、また公平委員選任については富和宗一氏(71歳、百葉園一丁目)にそれぞれ同意し、両氏とも三選(任期四年)されました。

知事・市長表彰を受けた消防団員

【知事表彰】西治美(大安市)▽堀畑秀博(精華)▽中南邦穂(柳生)▽遠藤豊(東里)▽楠田孝男(本田)▽今里昇(東市)

【市長表彰】安川直毅(田原)▽東真史(柳生)▽岡誠(大安寺)▽今中初雄(富雄)▽中尾英伸(長市)▽森島寛茂(明治)▽石原照(田原)▽今井敬光(同)▽北浦俊昭(柳生)▽中北喜久男(同)▽吉田正一郎(都跡)▽大西武男(大安寺)▽出口

文化財メモ

平城宮跡のすぐ北東に法華寺があります。この地に奈良時代藤原不比等の邸宅があったのを光明皇后が寺にしたと伝えられています。また、総国分寺の東大寺に對して、この寺は總国分尼寺として栄え、鎌倉時代には尼僧百九人がいたともいわれています。

しかし現在のは、桃山時代の本堂(重要文化財)、鐘樓や庭園(県指定名勝)などが残るだけですが、また、かつての本尊は仏頭のみが残っています。



横笛像

50万円を寄付

小林さんが障害者福祉センター資金に

昨年十二月二十三日、西大寺新町一〇〇の小林日出子さんが「亡夫供養のため、心身障害者福祉センター建設に役立ててください」と五十万円を寄付されました。

小林日出子さんの亡夫芳三さんは十月二十二日逝去されました。

新自治会長

町内自治会長 東紀寺町三丁目第五五井澤敬充▽南紀寺町二丁目第一中村春次郎▽同第二坂本正延▽同第三

同不称 同不称

☆ ☆



